

株式会社 GSユアサ

お問い合わせは 広報・IR室

〒601-8520 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1番地

TEL 075-312-1214 FAX 075-312-0493 <http://www.gs-yuasa.com/jp>

2016年7月5日

株式会社 ジーエス・ユアサ テクノロジー

高性能宇宙用リチウムイオン電池のラインアップ拡充 ～42Ah-190Ah までの幅広い容量に対応～

GSユアサグループの株式会社 ジーエス・ユアサ テクノロジー(社長:加藤 泰一郎、本社:京都府福知山市。以下、GYT)は、高性能宇宙用リチウムイオン電池「JMG042」(容量42Ah)、「JMG055」(同55Ah)、「JMG110」(同110Ah)、「JMG190」(同190Ah)の4機種を新たに開発しました。これにより、2013年にJAXAコンポーネント※1に登録された「JMG150」(同150Ah)を含め、42Ah～190Ahという幅広い容量のラインアップが揃いました。

GYT製の宇宙用リチウムイオン電池は、大容量ならびにその優れた性能が評価され、人工衛星や宇宙ステーション補給機など数多くの宇宙機に採用されています。

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(理事長:奥村 直樹、本社:東京都調布市。以下、JAXA)殿から委託を受けて開発した高性能宇宙用リチウムイオン電池は、標準型電池(JMG050, JMG100)と比較して寿命性能が大きく向上しており、今後開発される人工衛星への採用が見込まれています。

GYT は特殊用途の電池や電源を開発・製造販売しており、海・陸・空(水深 6,500m の深海から、上空 36,000km の宇宙空間まで)の特殊環境フィールドで、高性能かつ高品質な電池をお届けしています。

今後も高性能リチウムイオン電池の開発・製造を通じて、宇宙開発事業へ貢献してまいります。

※1 JAXAコンポーネントとは、JAXA 研究開発部門が人工衛星に共通に使用される搭載コンポーネントやデバイスを開発し、JAXA データベースに登録・開示する制度

<http://www.ard.jaxa.jp/database/db-compindex.html>

【高性能宇宙用リチウムイオン電池のラインアップの概要】

| 項目 | 仕様 | | | | |
|----------|------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 部品番号 | JMG042 | JMG055 | JMG110 | JMG150 | JMG190 |
| 定格容量(Ah) | 42 | 55 | 110 | 150 | 190 |
| 寸法(mm)※2 | W98×D37× H159 | W130×D50× H131 | W130×D50× H216 | W130×D50× H271 | W165×D50× H271 |
| 質量(kg) | 1.1 | 1.53 | 2.77 | 3.55 | 4.59 |
| セル形状 | 長円筒形 | | | | |
| 寿命 | 低軌道:7年、静止軌道:20年 | | | | |

※2 寸法Hは端子まで(スタッドボルトは除く)

【写真】 高性能宇宙用リチウムイオン電池のラインアップ
手前左側から「JMG042」「JMG055」、奥左側から「JMG110」「JMG150」「JMG190」



[この件に関するお客様からのお問い合わせ先]

株式会社 ジーエス・ユアサ テクノロジー 営業部 TEL 03 - 5402 - 5867

[この件に関する報道関係からのお問い合わせ先]

株式会社 GSユアサ 広報・IR室 TEL 075 - 312 - 1214